広報 第1191号
■毎月1日・15日発行■発行/日野市■編集/企画部市長公室
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 TEL.042-585-1111(代)
平成20年 2008 9/15

紙面から

お知らせ
生活安定化総合対策事業を開始……2
お知らせ
食育講演会
脱・メタボ！食事の秘訣　教えます……3
特　集
日野市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル……4
特　集
子育て支援スタッフ養成講座……5
特　集
郷土資料館特別展「ほどくぼ小僧・勝五郎生まれ変わり物語」……8

出来ることから始めてみませんか？

市民・団体から「ふだん着でCO_2をへらそう宣言」募集！

CO_2（二酸化炭素）の排出量をへらし、私たちや子どもたちが暮らす「みどりの大地　青い地球」がいつまでもあり続けるために、市では「ふだん着でCO_2をへらそう宣言」事業をスタートしました。

宣言には、「家庭版」と「団体・事業者版」を用意しました。宣言を実行する多くの皆さんの参加をお願いします。（環境保全課）

●「ふだん着でCO_2をへらそう宣言」取り組みメニュー（家庭版）

取組番号	取り組み内容	CO_2削減量の目安（g／日）	へらせる光熱費の目安（年間）
1	電気製品を長く使わないときは、主電源をオフにするか、コンセントからプラグを抜く	165	3,400円
2	人のいない部屋などは、こまめに照明を消す	20	450円
3	見ていないときはテレビの電源を消す	40	800円
4	エアコンなどの設定温度を、冷房は1℃上げて、暖房は1℃下げる	90	1,850円
5	エアコンなどを使う時間を1時間へらす（就寝前など、早めに止めてみましょう）	20	400円
6	身近な緑（植物）を一つでも増やすなど、身近な緑に親しむ		
7	家族が別々の部屋で過ごさず、一つの部屋で過ごすように心がける	650	10,500円
8	シャワーの使用時間を1日1分短くする	80	2,900円
9	入浴は間隔を空けずに（追いだきを減らすことが出来ます）	245	5,750円
10	洗面や歯磨きをするときは、こまめに水を止める	5	900円
11	冷蔵庫にものを詰め込みすぎない 温かいものは、室温に冷ましてから入れる	50	950円
12	車を発進させるとき、ゆったりした発進を心がける（公共交通バスの発進と同じくらいが目安です）	530	11,350円
13	車の急加速・急ブレーキをやめる	185	4,000円
14	生ごみなどを出す量をへらす 生ごみを出す前の「ひとしぼり」が有効です		
15	ビンや缶、紙類や、ペットボトル、トレー類、不要な包装などは、地域や販売店の資源物回収へ		
16	マイバッグを利用して、レジ袋を受け取らない	60	
17	ペットボトルはなるべく購入しない（水筒などの活用を心がけてみては）	5	
18	食材などは近くで採れたものを使うよう心がける		
19	白熱電球を電球型蛍光灯に替える	95	1,850円
20	パンフレットのチャレンジシートを用いて、エネルギー使用量の記録をつける		

※CO_2削減量と光熱費の数値は、省エネルギーセンターなどによる目安です

取り組みの流れ

申請 CO_2をへらす取り組みに協力いただける場合は、パンフレットの申請書に必要事項を記入し、お送りください（あて先…市環境保全課）

↓

宣言 市から宣言書、ステッカーをお送りします。ご自分の取り組み内容が分かるよう宣言書は保管し、ステッカーは玄関先などに張ってください。

↓

実行 多くの市民、団体、事業者の方々と共に、ふだん着でCO_2をへらす取り組みを続けてください。

↓

報告 年度末に、簡易な項目の報告書提出をお願いします。

↓

公表 取り組みの結果、市全体でどのくらいCO_2がへらせたのか、広報ひのなどで公表します。

家庭版に参加するには

ふだん着でも行える「CO_2をへらせるメニュー」を20項目用意しました（左表参照）。家庭版に参加出来る要件は、「メニューの1項目でも継続して行うこと」だけです（独自の取り組みでも参加出来ます）。

団体・事業者版に参加するには

取り組みが多岐にわたるため「従業員または構成員に対して、家庭版を周知する」という項目以外は、市でメニューを用意していません（左表下参照）。CO_2をへらす取り組みを行う（行っている）場合は参加することが出来ます。

なお、「団体・事業者版」では、事業者、店舗、市民団体、及び趣味のサークルなど、どのような形態の団体でも参加出来ます。

申し込み方法は

パンフレット（市役所3階環境保全課、七生支所、豊田駅連絡所、市内各図書館で配布。郵送可）の申請書に記入し、〒191－8686日野市役所環境保全課内、実行委員会事務局（FAX 583・4483）まで郵送してください※団体・事業者版の申し込みはFAX可

宣言した後は

宣言した後は実践です。その後、平成21年3月頃に、事務局への報告をお願いします（報告用に記録を残すなどの必要はありません）。報告を取りまとめ、事業成果として広報ひのなどで公表します。

●「ふだん着でCO_2をへらそう宣言」取り組みメニュー（団体・事業者版）

取組番号	取り組み内容	CO_2削減量の目安	へらせる光熱費の目安
1（必須）	従業員、または構成員に対して、「ふだん着でCO_2をへらそう宣言」（家庭版）の周知を行い、参加依頼を行う		
2	独自メニューをご記入ください		
3			

東京都・実践女子大と共同作製
オリンピック招致・CO_2削減メッセージ入りエコバッグが完成

市では、東京での2016年オリンピック招致とCO_2削減のメッセージを込めたエコバッグを、東京都・実践女子大学と共同で作製しました。東京でのオリンピックは、世界でいちばん地球にやさしいオリンピックを目指しています。

エコバッグを活用し、レジ袋を削減することでCO_2を減らすと同時に、地球にやさしいオリンピックを東京に招致しましょう。

また、デザインは実践女子大学の学生が行い、色は五輪にちなみ5色となっています。ファッション性も重視した新しいエコバッグです。

このたび、学生から市長に対してエコバッグ完成の報告が行われました。今後は、ふだん着でCO_2をへらそう事業などで配布していきます。

エコひいきな街の実現に向けて
日野市の土地を購入して、エコ住宅を建てませんか

市では、「ふだん着でCO_2をへらそう」事業の一環として、栄町3丁目の市有地をエコひいきな街づくりモデル街区事業を推進するため、販売しています。土地を購入し、エコ住宅を建築すれば、①土地価格を3％割り引き②住宅ローンの金利優遇③太陽光パネルモニター設置などの特典を用意しています。詳細は問い合わせを。（環境保全課）

▼エコ住宅勉強会

10月11日(土)午後1時～4時／市役所5階504会議室／エコな家の作り方※市役所地下駐車場でエコ機器展を同時開催／講師・相根昭典氏（エコ住宅研究家・一級建築士）／10月8日(水)までに環境保全課へ

再生紙を使用しています。